

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 ふるさと納税について（25分）</p> <p>ふるさと納税には三つの大きな意義があるとされています。第一に、納税者が寄附先を選択できる制度であり、選択するからこそ、その使われ方を考えるきっかけとなる制度であること。それは、税に対する意識が高まり、納税の大切さを自分事としてとらえる貴重な機会になること。第二に、生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域に、これから応援したい地域へも力になれること。それは、人を育て、自然を守る、地方の環境を育む支援になります。第三に、自治体が国民に取組をアピールすることでふるさと納税を呼びかけ、自治体間の競争が進むこと。それは、選んでもらうに相応しい、地域のあり方を改めて考えるきっかけへとつながります。更に、自治体は納税者の「志」に応えられる施策の向上を図り、一方で納税者は地方行政への関心と参加意識を高めることで、お互いの成長を高める新しい関係を築いていくことが望ましいといわれています。しかしながら、現状では、いわゆる寄附金に対する返礼品が過熱化し、様々な議論が取りざたされているのも事実であり、そのあり方について、各自治体では頭をひねり、四苦八苦しているとも言われています。本市においては、今なお埼玉県内第1の寄附額となっており、改めて、寄附してくださった皆様に心より感謝するとともに、関係する職員、地域の企業、事業者の方々のたゆまぬ努力のおかげと感謝と敬意を表すものです。今後においても、更なる努力を積み重ねていただき、鶴ヶ島の名を全国にアピールしていただくとともに、用途についてもPRしながらその活用について積極的に取り組んでいただきたいと願っております。</p> <p>さて、長々と述べましたが、これらのことを踏まえ、以下質問します。</p> <p>(1) 平成27年度と平成28年度のふるさと納税充当事業について</p> <p>(2) 今後の用途についての考え方は。</p> <p>(3) 関連企業・事業者の雇用、納税等の動向について</p> <p>(4) ふるさと納税の今後の動向と取組について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>2 男女共同参画推進プラン（第5次）の策定に向けて（25分）</p> <p>つるがしま男女共同参画推進プラン（第4次）は、平成24年度から平成28年度までの計画期間となっており、期間満了に伴い、（第5次）プランの策定に向けて素案が示されました。</p> <p>男女共同参画の現状と課題を見ますと、（1）性別による固定的な役割分担意識の解消、（2）女性が活躍するための環境整備、（3）貧困の拡大への対応、（4）性別に起因する暴力の防止と支援体制の整備が挙げられています。</p> <p>このたびの（第5次）プランの策定に当たっては、これまでの取組から必要なものを継承するとともに新たな課題に適切に対応し、着実に推進していくとのことであります。</p> <p>これらを踏まえ、以下の観点から質問いたします。</p> <p>（1）（第4次）プランの検証について</p> <p>（2）現状と課題への取組について</p> <p>（3）市民からの意見、提言等について</p> <p>（4）女性センターのあり方について</p>	市長 教育委員会教育長